



燃える滝二の創造

No. 11

文責：校長 岡田

■ ICT タブレット活用例 ■ ～プラス日報から、捉え・考え・伝える～

朝読書の時間、タブレットを使って『プラス日報』を読み、要約・意見文を書く。今年度から、研究部の試みとして、そんな取組を始めています。生徒たちの関心は幅広く、考えはとても鋭いようです。タブレットを筆記用具と同じように、いつでもどこでもお手軽に、「普段使い」ができるよう心がけています。

ドーピング容認で「世界新」

米初開催「エンハンスド・ゲームズ」
ゴロメーフ選手に2億円

「エンハンスド・ゲームズ」の開幕男子50m自由形で、米選手ゴロメーフが優勝し、2億円の賞金を受賞した。ドーピング容認の大会で、健康調査を行い徐々に危険さを証明して欲しいと思う。

ドーピング容認の国際大会「エンハンスド・ゲームズ」がラスベガスで初開催された。ゴロメーフ選手が競泳で世界新記録を出した。ゴロメーフ選手には約一億六千万円のボーナスが贈られた。MADAは選手の健康に悪影響だと懸念し危険なプロジェクトだとひはんしている。



巨人阿部監督を逮捕

警視庁 18歳娘に暴行疑い

要約

5月25日東京読売ジャイアンツ現監督の阿部慎之助氏が暴行の疑いで逮捕されました。娘がけんかをしていて仲裁に入ってしまった結果、娘の一人が、警察に、通報してしまいました。暴行の容認で逮捕された。なお、今は娘が間違っていたといっており、釈放されている。しかし、ジャイアンツ本部は、阿部監督を撤廃すると述べており、年収1億二千万が消し飛んだ。暴行された娘が、AIのチャットGPTに相談し、児童相談所に連絡するといよいよいわれ報告したが、電話に出ず、思い来って警察に通報し、慎之助氏が捕まったこと。

自分の考え

娘は少しのことでAIに聞き解決しようとした。恐らく軽い気持ちもある中、少しの注意で終わるのだろうと思っていたのだろう。理由は、阿部慎之助氏の謝罪会見の際、娘からの文通で、父が逮捕されて、連行される際に泣き崩れた、と記したからだ。後悔先に立たず、時すでに遅しである。このようなAIに頼る、苦痛でもあり、楽でもある。楽のために苦痛をえらぶか、苦痛のために楽を選ぶか、判断するのは我々である。私は楽な道より、いばらの道を行く方が、成功に近づけると考えています。私が言いたいのは、AIに頼っているとそのうち先を越されてしまう。ではその中で我々ができることは何だろうか？それを考えずにAIに頼ってしまう人間は、愚かである。人類が作ったもので、人類が減びる。地産地消のようですね。私はAIに負けない、想像力と感情を持ちたい。想像力ゆたかで、感情を感じる、だす。それが今のAIに勝つ一つの方法ではないか？まだAIは不完全だ。我々を超えてみる。そして我々は、AIに頼るな。頼りすぎるな。我々の生きる道はまだある。人類滅亡が目の前なら、私はできることに精を尽くす。あなたなら、なにをする？

自分の考え

僕はこの事件をあまり納得していません。そう感じる理由は、まずこの話は簡単な話親子喧嘩に警察が呼ばれて親が逮捕されたことになると思う。阿部監督の長女が父を使ってその指示にしたがって児童相談所に連絡してすぐに通報された。自分は、長女のやり方は、間違っていると思う。まずなに親子喧嘩のことを書き込むのもやり方も違うし、児童相談所がかけて即現行犯逮捕は何があってもおかしいと思った。自分であるなら、親と謝ってすぐ終わる話なのに何でもかんでも親の悪いし、すぐに実行するのあまり良くない。よく考えていろいろ可能性を考えて行動したらこれは起こらなかったと思う。これから字だことは、この使い方を直して、自分に有意義な方法として使っていきたい。